

関係各位

令和6年度アフリカ貿易・投資促進官民合同ミッションの御案内
(参加希望の事前確認)

令和6年10月1日
外務省アフリカ第二課ビジネス班

時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

2008年の第4回アフリカ開発会議（TICAD IV）以降、アフリカとの貿易・投資促進を目的とする官民合同ミッションを13回派遣し、毎回、多くの企業・団体から御参加を頂いてきました。

今般、日・アフリカ間の貿易・投資の更なる促進のため、来年1月12日（日）～1月17日（金）の日程で、ケニア及びタンザニアにアフリカ貿易・投資促進官民合同ミッションを派遣する方向で調整を進めております。現時点での日程案（大枠。記載のフライトはモデル・ルート）は別添のとおりですので、御参照ください。

本ミッションの訪問先及び行事等を検討するにあたり、参加者の人数をあらかじめ承知しておく必要がございますところ、参加を御希望される方は、10月25日（金）までに以下リンクの事前調査票に必要事項をご入力いただきますようお願いいたします。

事前調査票：<https://forms.office.com/r/Xf7fka2vrD>

後日、本ミッションの各種手配代行の旅行会社より、本事前調査で参加を希望された皆様に、改めて正式な参加申込み書類をメールにて送付させていただきます。

なお、本ミッションの派遣に際しては、現地の日本国大使館、現地政府機関とも協力の上、安全確保に関し万全の体制をとっていく所存です。現地の安全情報、注意事項等の詳細につきましては、事前説明会の際にも御説明する予定です。

【注意事項】

- (1) 本ミッションは、現地集合・現地解散型となります。本事前確認で参加を希望された皆様には、後日、旅行会社から正式な申込み書類をお送りしますので、旅行会社を通じて航空券・宿舎等の手配を希望される場合には、その際にお申し出ください（プログラム中は団体行動となるため、可能な限り、旅行会社手配の宿舎に宿泊されることをお勧めしますが、別途面談や訪問をアレンジされる関係で別の宿舎をアレンジされることでも構いません（但し、別宿舎への送迎は出来かねますので、ご了承願います）。また、現時点で、特

に日本往復のフライトを旅行会社を通じて手配する場合でも、お席の確約はございませんので、あらかじめご了承ください。

- (2) ご参加にあたり、現地における車両借り上げ費、通訳雇い上げ料、添乗員同行経費、運営管理費等は固定経費として参加人数にて頭割りのうえ、全ての方にご負担いただきます。また、これらの経費以外に、現地における宿泊、航空券、海外旅行保険等、別途旅行会社を通じて手配される場合にも、同費用は手配を希望される各参加者にご負担いただきますので、あらかじめご了承ください。本ミッションの参加費用（概算想定金額）、キャンセルポリシー等については、後日、旅行会社から送付する正式申込みのご案内をご確認願います。
- (3) 皆様からの御回答に基づき、現地派遣先での各種手配を開始いたしますので、本事前調査には、可能な限り確度の高い参加人数を御記入下さい。なお、一部日程のみの御参加や、海外に駐在している日系企業・団体に御参加いただくことも可能です。
- (4) 現地での各プログラムは英語で実施されます。各国政府要人表敬の際には、外務省で日英通訳を手配いたしますが、セミナー、各企業・団体との意見交換等の全体プログラムについては、受託旅行会社が手配する通訳1名が参加企業全体に対応する体制となりますので、あらかじめ御理解頂きますようお願いいたします。
- (5) ケニアは査証の取得は不要（但し、電子渡航認証必須）ですが、タンザニアに関しては査証の取得が必要となります。なお、ケニア及びタンザニア入国時には、経由地によって黄熱病予防接種証明書の提示を求められる場合がございます。対象国については、ご自身でご確認ください。
(参考) 厚生労働省ホームページ：
https://www.forth.go.jp/moreinfo/topics/yellow_fever_certificate.html
- (6) ケニア、タンザニアともに入国時6ヵ月以上のパスポートの残存有効期限に加え、未使用ページが1ページ以上必要となります。ご自身のパスポートが有効かどうかあらかじめ御確認をお願いします。（残存が不足している場合には更新が必要となります。）

本件に対するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

【お問い合わせ先】

外務省アフリカ第二課ビジネス班

TEL：03-5501-8317（直通）

メールアドレス：africa-business@mofa.go.jp